

平成13年2月5日

## ドコモPHS「ブラウザフォン」対応サービス開始

インターネット・トレーディング専門証券会社のディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJディレクト」）は、NTTドコモが2月5日より開始するPHSでのデータサービス「ブラウザフォン」上の公式サイトとしてサービスを開始いたします。

当初提供するメニューは、PHSユーザーの誰でもが利用可能な市況情報や株価検索となります。また、サービス開始後数週間で、バーチャル株式投資ゲーム「Try@iTrade」の提供も開始します。今後、セキュリティインフラとしてSSLへの対応がなされれば、口座開設者向けの取引機能も含めた展開を計画しております。

市況情報としては、日経平均株価、TOPIX、JASDAQ指数、円/ドル為替レート、株価検索は東証、大証、店頭的全銘柄の株価を場中は20分遅れデータとして提供いたします。

NTTドコモのPHSユーザーは、64Kbpsでの高速なデータ通信を訴求することで、昨年来着実に増加傾向にあります。契約者の年齢属性も、30代が33%、40代が25%と弊社の顧客年齢構成とかなり類似しており、潜在的な証券取引利用者層を抱えていると想定されます。DLJディレクトではPHSユーザーへの利便性提供のみならず、将来的な新規顧客層開拓も狙いとし、今回のサービスを開始いたします。

DLJディレクトでは、1999年11月よりNTTドコモの公式サイトとして「iモード」でのサービスを展開しています。現在、株価情報、バーチャル株式投資ゲーム「Try@iTrade」などの提供に加え、国内株式の取引サービスを提供中です。また、1月下旬からは新しいiアプリに対応したコンテンツの提供を開始しております。DLJディレクトは、日本でのインターネット普及の核として「電話」は最も有力な媒体であるとの認識のもと、今後とも積極的に取り組んで参ります。

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。DLJdirect Asia Holdings Inc.、住友銀行、さくら銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。